

変貌する Business Communication  
進化し続ける「テレビ会議／WEB会議システム」

#3 ケース・スタディ

多様なメリットと意外な活用法

エイネット株式会社

取締役  
おの え わたる  
尾上 渉

営業部  
かわ さき こう へい  
川崎 耕平

VC事業部営業部  
いい じま たく や  
飯島 卓也

VC事業部営業部  
いちの せ こう すけ  
市瀬 康介

REPORT by  
CNAレポート・ジャパン／遠隔会議システムアナリスト  
橋本 啓介

FRESH VOICE  
TV Conference

anet  
Advanced Network Systems

導入を決めるのが早いところは、経営者の決断で採用が決まる場合が多い。社員が稟議でテレビ会議/WEB会議システムの導入を具申するより、トップの“鶴の一声”で導入する方が導入後の社内活用も積極的、という傾向もある。

FRESH VOICE  
TV Conference



## INDEX

- ◆ 常時接続が一般的に
- ◆ 「面接」「辞令交付式」でも活躍
- ◆ ほかにもまだある「意外な使い方」
- ◆ 「時間コスト」への意識
- ◆ サポートや顧客対応にも力点

常時接続で“働き方”が変わる



すべてのオフィス・拠点を結び  
情報の即時共有・意思決定および  
対応の迅速化が可能に

電話をかけて話したい相手が不在の場合  
コールバックを忘れる場合もあり  
ビジネスコミュニケーションの水漏れを  
完全に防ぐことは困難

■常時接続が一般的に

「多くの会社を訪問しているが、昨今、ビジュアルコミュニケーションをどこ  
の会社でも何かしら使っているのを見受ける」（川崎氏）

主に首都圏を担当している川崎氏が最近、感じるのは、オフィス間の常時接続  
の例が増えていることだ。

常時接続は、Fresh Voice をベースにそれぞれのオフィスに液晶ディスプレイ  
(50 インチもしくは 60 インチが多い) を置いて常に相手側のオフィスの様子  
が見えるようになっており、「何々さん」と言えば呼び出せる仕組み。

オフィス間の連絡は従来、メールや電話だったが、常時接続によって Fresh  
Voice によってタイミングをはかって話しかけることができるようになった。

常に見られていることに違和感を持つ社員もいるため、必要に応じて Fresh  
Voice に搭載されている電話帳機能を使い、ワンボタンでコールして呼び出す  
方法で“準”常時接続をしているユーザ企業もあるそうだ。

Fresh Voice でセミナーや研修を行うケースも珍しくない。研修担当者が拠点  
をひとつひとつ回るのに比べ、テレビ会議を使えば情報を一斉共有できる。必  
要に応じて開催頻度を増やすのも簡単だ。

「多様な使い方」ができる理由



「ヒトとヒト」を結びつける用途なら  
さまざまな活用が可能。“距離の壁”の  
制限を気にする必要はない



さまざまな活用事例

**採用シーン**

遠隔地の応募者との面接に利用

**社内イベント**

辞令交付式の模様を全社一斉配信

**集客**

人気講師のレッスンを同時配信

**研究・調査**

小学校の児童の様子をリアルタイムで  
教育研究者に中継

■「面接」「辞令交付式」でも活躍

地方の優秀な人材を獲得するため、東京本社の採用担当者がテレビ会議を通じて面接しているユーザもある。1次面接をFresh Voiceで行い、2次面接は東京で行うことで、採用における機会損失の防止と効率化を実現した。

イベント的な使い方をしているユーザもある。たとえば、社内での昇任昇格イベント。辞令交付の様子を配信して、遠方の社員も含め全社員で同時視聴するのだ。社員のモチベーションアップと一体感の醸成に効果を上げている。

対外的なセミナーとして、あるフィットネス関連のユーザでは、Fresh Voiceを使って有名講師による“遠隔レッスン”を定期開催しているという。

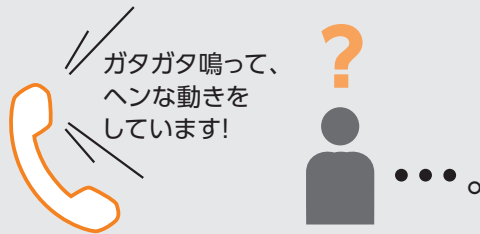
「ライブ感がウケているそうです。テレビ会議 / Web 会議というと“経費削減”の方向に向きがちだが、このケースでは集客に活用しています」(川崎氏)

教育現場でもFresh Voide が活躍している。ある小学校で、学校の教員がFresh Voice を通じて小学校の体育の授業での児童の様子や会話をとらえた映像を携帯端末を使ってリアルタイムで大学教授のもとに送信。指導のあり方について、共同研究する取り組みを2年前ぐらいから行っているそうだ。

“遠隔地をつなぐ” というテレビ会議 / Web 会議システムの先入観にとらわれ

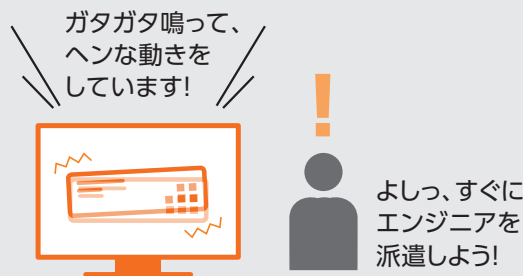
正確な情報を伝える

[電話の場合]



何か異変が起きているのはわかるが  
具体的に何がどうなっているのか  
わからない…

[Fresh Voiceの場合]



視覚と聴覚で正確な状況を  
把握できるので迅速な対応が可能

ないユニークな使い方をしている事例もある。それは“お守り”をつくっているメーカーで、わずか 15 mほどの距離で 2 台の Fresh Voice を設置している。

倉庫内には沢山の出荷前の商品が所狭しと山積みになっている。わずかな距離とはいえ、同僚に声をかけるため、迷路のようになっている倉庫の中を縫って歩くの大変。そこで、Fresh Voice を導入し、面倒な移動をせずに、映像と音声で「〇〇さん、これある？」といったやり取りをしているのだ。

## ■ほかにもまだある「意外な使い方」

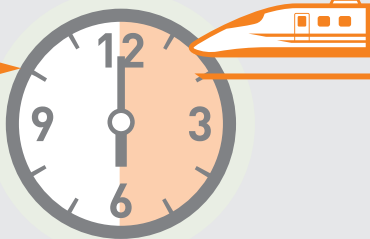
工場の製造ラインで、iPhone や iPad を使い、リアルな映像を中継する使われ方も増えてきている。それは、ある製造業の Fresh Voice ユーザーの事例で、工作機械が故障した時に専門のスタッフを派遣するのかどうか、映像と音声を活用して解決しているのだ。

電話で故障の様子を連絡すると、「ガタガタと変な音がする」など、状況を正確に伝えることは難しい。静止画の写真では動きが見えない。しかし、Fresh Voice を使えば、その場の調整で対処できるのか、それとも部品交換が必要なのか、すぐに確認できる。

「電話や写真、メールのやりとりだけでは正確に伝えられない場合、映像と音声の情報価値は高い」(尾上氏)

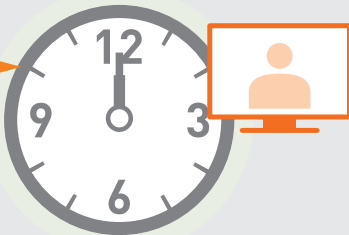
「時間コスト」の比較  
(会議のために東京⇄大阪間を往復する場合)

6hr



新幹線で往復する場合、  
およそ6時間が移動時間に費やされる…

0hr



テレビ会議/Web会議で繋がれば  
ムダな移動時間をゼロにできる

興味深いトレンドとしては、災害対策での活用がある。国や地方自治体での活用が広がっているのだ。

「自然災害で被害などが出ている中での関係者の移動・集合は時間がかかるし、二次被害も予見される。テレビ会議 / Web 会議システムを活用すれば被害状況や今後の対策の検討をスピーディーにできる」(尾上氏)

ちなみにエイネットでは災害対策用の Fresh Voice や災害発生場所などの情報をリアルタイムで簡単に共有保存できる「イージーマッピング」も提供している。

## ■「時間コスト」への意識

また最近、「時間コスト」を意識した導入事例も増加しているようだ。

「移動時間を少なくし、時間をいかに有効活用するかはテレビ会議 / Web 会議の価値が見いだされてきている」(尾上氏)

「良質で効率的なコミュニケーション」を実現するため、ますます用途が多様化している Fresh Voice。導入を決めるのが速いところは、社員が稟議でテレビ会議 / Web 会議システムの導入を具申するより、トップの“鶴の一声”で決める方が多いようだ。「なにを実現したいか」が明確になるため、その方が導入後の社内活用も積極的という傾向もあるようだ。



「当社は技術にこだわっている」  
(尾上氏)



「集客ツールとして活躍するなどテレビ会議/Web会議システムの用途は無限大」(川崎氏)



「喜ばれる使い方の提案をどんどんしていく」(飯島氏)



「ビジュアルコミュニケーションの変化にコミットしたい」  
(市瀬氏)

## ■サポートや顧客対応にも力点

電話帳機能と簡単な操作性に加え、音質のよさに定評がある Fresh Voice。多地点でも、サーバー側でひとつの映像にまとめているため、少ない帯域での配信が可能で品質の高いテレビ会議 / Web 会議を実現できる。

エイネットの若手営業メンバーは今後の抱負について、「テレビ会議 / Web 会議システムの導入サポートを提供するだけではなく、お客様に喜ばれるような使い方の提案をどんどんしていく」(飯島氏)「自分たちと同世代のデジタルネイティブの世代がこれから社会に増えてくる。ビジュアルコミュニケーションにこういった変化が待ち受けているのか楽しみ」(市瀬氏)と意気込みを語る。

最後に尾上氏はこうしめくくる。

「当社は技術にこだわっている会社。海外製のテレビ会議 / Web 会議システムが多数ある中、製品そのものの品質向上・使い勝手の改善だけではなく、サポートや顧客対応にも当社は力を入れている」

「特に、導入担当者の負担軽減に気配り、目配りしている。4,000 社の導入実績を背景に、さまざまな使い方の提案や情報提供ができるので、テレビ会議 / Web 会議への質問・疑問や困ったことがあれば、是非一度、声をかけてください」

## ■ FreshVoice が選ばれる理由

### ▼ 運用コストが安い

Fresh Voiceは、専用機以上のクオリティで、導入・保守費用が安い! さらに設備型ではなく、パソコンをベースにしたテレビ会議システムなので、運用もラクチン!

### ▼ 多拠点対応であらゆる場所から会議に参加できる

サーバーに多拠点接続を可能とするソフトウェアMCU搭載サーバーを増やせば、100拠点でも150拠点でも増設が安価で簡単!

### ▼ パソコンが苦手でも全然大丈夫

電話のように簡単で、わずか3クリックで会議を開催できます。強制呼び出しも可能で、参加者は0クリックで会議に参加できます。

### ▼ その場で会議しているのと遜色ないクオリティ

国際標準コーデック規格H.264/SVCに準拠の高画質。4,000km離れていても隣にいるような音声でノンストレス。

[Fresh Voice]の詳細はこちらから ▶     
<https://www.freshvoice.net/>

専用サイトはこちらから ▶ [https://www.freshvoice.net/fvlpo\\_comparison/](https://www.freshvoice.net/fvlpo_comparison/)

#### エイネット株式会社

(Advanced Network Systems Co.,Ltd.)

【東京本社】東京都千代田区神田佐久間町3-23 スタウトビル3F  
TEL:03-3862-5402 FAX:03-5822-2039

【大阪支店】大阪市中央区北浜1-1-27 グランリュウ大阪北浜3F  
TEL:06-6121-3081

お問い合わせ ▶ ☎ 0120-275-319  
受付時間: 9:00 ~ 17:30 (土日祝日・お盆年末年始除く)